

平成 20 年度「中国支部研究発表会」について

今年度のテーマ 世界の遺産、島根の伝統・文化・自然と建築

趣旨：島根県には、個性豊かな伝統的建築が多数存在している。そこには、気候風土に適応した生活様式、地域コミュニティの形成、自然環境ポテンシャルの利用、地域資源の利用、伝統的な建設技法など建築創造の基本要素を見ることができる。昨年 7 月、石見銀山遺跡が世界遺産に登録された。これを機会に地域の伝統・文化・自然が建築に与える影響を学んでいただければ幸いである。

○同時開催事業

特別講演会：世界遺産石見銀山の伝統的建築群と日本建築美を創造する石州の工匠達

- ・日本建築美を創造する石州左官の匠の技：

池本孝氏（池本工業株式会社代表取締役社長、元日本左官業組合連合会会長）

- ・文化財建造物保存と匠の技：後藤史樹氏（後藤屋代表取締役社長、日本伝統建築技術保存会幹事）
- ・世界遺産石見銀山の町並み復元とそれを支えた石州の工匠：

渡部孝幸氏（ゆまにてく代表 元太田市役所）

日時：2009 年 3 月 7 日（土）13：00－17：00

場所：くにびきメッセ国際会議場（島根県松江市） 参加費：無料

○支部研究発表会

日時：2009 年 3 月 8 日（日）9：30～17：00（予定）

会場：島根大学松江キャンパス（松江市西川津町 1060）

参加費：講演者以外の参加者は参加費を、当日、会場受付でお支払い下さい。（講演者は免除）

	一 般	大学院生	学部生
会 員	1,000 円	—	—
会員外	2,000 円	1,000 円	—

○論文・技術報告 応募規定

- ・題目申込み開始：2008 年 11 月 10 日（月）9:00～（学会中国支部のホームページ -HP- より申込み）
- ・題目申込み締切：2008 年 11 月 20 日（木）17:00（厳守）
- ・発表登録費・郵便払込締切：2008 年 11 月末日
- ・原稿提出開始：2009 年 1 月 6 日（火）9:00～（支部 HP より投稿，PDF 電子投稿のみとする）
- ・原稿提出締切：2009 年 1 月 19 日（月）17:00（厳守）

下記を熟読の上、題目の申込みおよび原稿の提出をお願いします。なお、昨年度から原稿提出は支部 HP からの電子ファイル（PDF ファイル）投稿のみ（郵送投稿は廃止）、また研究報告集は CD 版のみ（冊子版は廃止）となりましたので、ご注意ください。

1. 応募資格

講演者は本会個人会員および法人賛助会員で、題目申込み後に発表登録費を支払うものとします。なお、講演者以外の発表者（共同研究者・連名者）は発表登録費を免除され、非会員であっても構いません

2. 題目申込み

- 1) 研究発表会の登録・題目申込みは、以下に示す日本建築学会中国支部の HP を通して行います。
日本建築学会中国支部の HP <http://news-sv.aij.or.jp/cyugoku/>
- 2) 申込みは支部 HP より、論文あるいは技術報告 1 編について、①～⑬を漏れなく選択または記入して下さい。選択・記入事項については変更される場合があります。詳細は HP をご覧下さい。
①発表部門番号 ②論文と技術報告の別 ③発表セッション ④題目 ⑤副題 ⑥発表者 ⑦講演者 所属・電話番号 ⑧講演者区分 ⑨研究報告集送付先 ⑩講演者メールアドレス ⑪講演者日本建築学会会員番号 ⑫追加の研究報告集 (CD) の注文枚数 ⑬追加の研究報告集 (CD) の送付先 ⑭その他 (連絡事項等)
- 3) 講演者は支部 HP による題目申込み時に表示される<申込み番号>を払込取扱票の通信欄に記入の上、指定の郵便口座に発表登録費を 11 月末日までに払込んで下さい。校費支払い登録は廃止していますので、講演者は全員、指定口座に発表登録費を払込んでください。なお、題目申込み後に開催されますプログラム編成委員会までに支払いが確認されない場合には、題目の申込みは受理されませんのでご注意下さい。(支部ホームページに掲載される発表者題目リストをご確認ください。)
- 4) 発表登録費は一人につき、一般 5,000 円、大学院生・学生 3,000 円です。下記に示す指定郵便口座に払込んで下さい。払込取扱票の通信欄には、題目登録時にお知らせする<申込み番号>と金額を必ず記入して下さい。払込み人と講演者は一致させて下さい。一人で複数の講演をする場合は、最初に得られた<申込み番号>を用いて下さい。発表登録費として、複数の講演者の登録費をまとめて支払われる場合は、払い込み人を必ず講演者の中から代表として選び、すべての講演者の申込み番号と金額をそれぞれ通信欄に記入してください。なお、研究報告集の代金の払込みは別の払込取扱票をご使用下さい。
- 5) 発表登録費および研究報告集代金の払込み先は、以下の郵便口座です。
 - ・口座番号：0 1 3 2 0 - 3 - 5 4 6 3
 - ・口座名称：日本建築学会中国支部

3. 原稿提出

- 1) 原稿の提出が可能な方は、支部 HP より題目申込みをした後、発表登録費に関する事項が確認された方です。
- 2) 執筆要領は今年度大会学術講演会研究発表梗概の要領(『建築雑誌』2008 年 1 月号)に準じて下さい。ただし、1 編の頁数は、論文が 4 頁、技術報告が 2 頁あるいは 4 頁とします。各頁は A 4 版で作成し、マージン、文字数、行数などは統一し、和文所属・欧文所属は最終頁の下段に記して下さい。
- 3) 原稿提出は、日本建築学会中国支部 HP からの電子ファイル投稿 (PDF ファイル) によります。PDF ファイルの形式についても、上記、大会の要領に準じてください。
- 4) 投稿の際には、題目申込み時に表示される<申込み番号>を提出されるファイル名に用いて下さい。(電子投稿ファイル名 例：1234.pdf)。
- 5) 原稿への会員番号・頁番号の書き込みは不要です。

4. 研究報告集（CD）

- 1) 講演者には研究報告集（CD）を無償で1部配布します。
- 2) 研究報告集（CD）は、会場でも4,500円で購入可能ですが、なるべく予約注文にご協力下さい。
- 3) 研究報告集（CD）の予約注文は、支部HPより受付けます。詳細はHPをご覧ください。
- 4) 研究報告集（CD）の代金は、支部HPでの申込時に表示される〈登録番号〉を払込取扱票の通信欄に記入の上、指定の郵便口座へ払込んで下さい。
- 5) 指定の郵便口座は、発表登録費の払込み先と同じですが、発表登録費とは必ず別の払込取扱票をお使い下さい。

5. 著作権について

著者は掲載された研究発表梗概の著作権を本会・中国支部に委託する。ただし、本会・中国支部は、第三者から文献等の複製・引用・転載に関する許諾の要請がある場合は、原著者に連絡し許諾の確認を行う。

6. その他

- 1) 題目申込み時に提出された題目および発表者名は、そのまま『建築雑誌』会告の中国支部研究発表会プログラムに掲載し、原則として変更しないでください。もしも原稿提出時に変更したい方は、変更後の題目、発表者名を下記の間合わせ先までご連絡ください。
- 2) 原則として、講演は一人3題以内、他支部の方は1題以内とします。
- 3) 問合せ先

広島大学大学院工学研究科 社会環境システム専攻 建築意匠学 平松正太郎

〒739-8527 東広島市鏡山1-4-1 E-mail: hiramatsu@hiroshima-u.ac.jp TEL : 082-424-7835